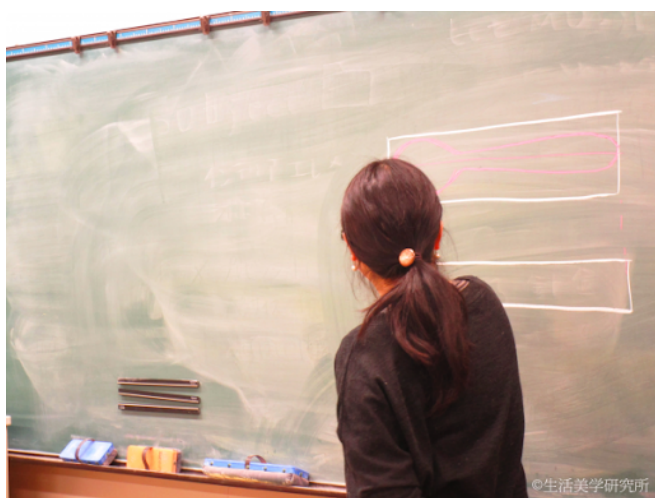


お知らせ

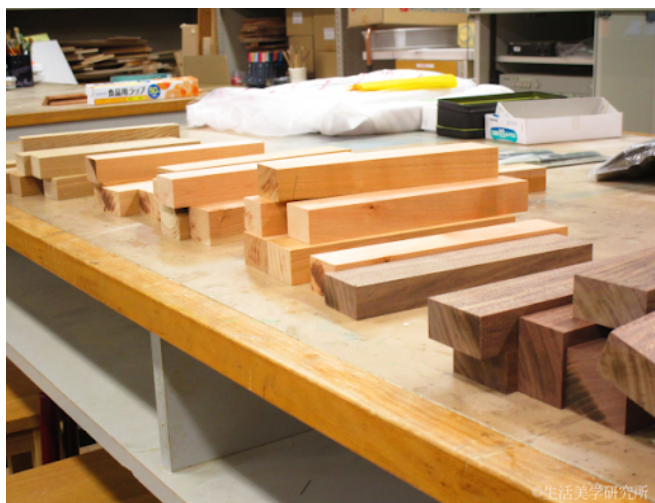
美研工房 — 1 日目

美研工房では、日頃研究所でしている研究内容を学生に還元するために武庫川女子大学特別学期特別教育科目として講義をしました。本研究所の助手である前川多仁（染織）、泊里涼子（木工）、和泉志穂（縫製）が講師となり、「木製スプーンとスプーンケースをつくってエコライフ」題し、2017年2月13日（月）～15日（水）の3日間連続講義をしました。

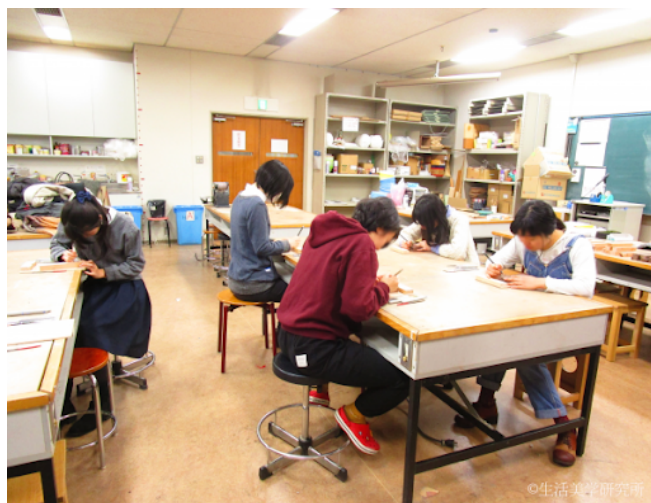
1日目の2月13日（月）は泊里涼子による木製スプーンを制作する実習をしました。



木製スプーンを作るのに使う道具たちです。
彫刻刀、小刀、ボードを使って作っていきます。



削りやすい「たも」（左）、時間経過使用頻度によって色
が変化していくチェリー（中央）、シックな色合いのウォ
ールナット（右）の中から1つ選びます。



選んだ木材に鉛筆で下書きをしています。
好きな形をイメージしながら書いていきます。



次に匙の部分を彫刻刀で彫っていきます。
好みの深さに彫り進めます。



下書きした柄の部分等を切断していきます。



機械を使って表面の粗い部分を整えていきます。



小刀ややすりを使って微調整をしています。



ウェス（布）にクルミ油をつけ、スプーンを磨いていきます。
口に入れても大丈夫なクルミ油を使用します。
塗装後目の細かいやすりで削りウェスで再度磨くとよりツルツルになります。



完成したスプーンです。
それぞれ異なる雰囲気のある個性的なスプーンができました。